

プログラム

講演会(無料) 13:00~15:30

開会

量子化学探索研究所 所長・理事長 大野 公一

研究例紹介

GRRM最新版で拓く化学反応研究の最前線
分子ジャイロスコープの設計とダイナミクス
未知の埋蔵分子発掘プロジェクト
表面・界面触媒反応へのチャレンジ
結晶構造自動予測を目指して
反応経路分岐現象への新しいアプローチ

前田 理
河野 裕彦
佐藤 寛子
佐々木 岳彦
山門 英雄
武次 徹也

基調講演

GRRM法を用いた複雑分子系の反応機構 諸熊 奎治

懇親会(有料) 15:40~17:00



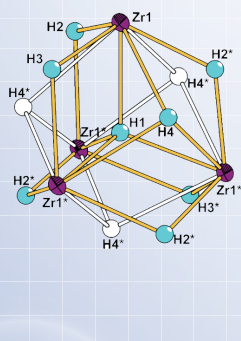
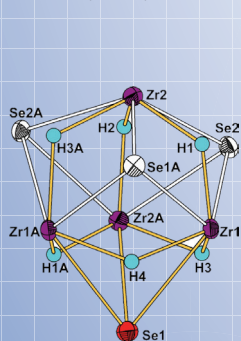
GRRM で拓く化学のニューフロンティア

～ 未知の化学を切り拓く ～

化学反応経路を探索し未知の化学を切り拓くことは、人類がかかえるさまざまな問題の解決に向けてたいへん重要な課題です。

このたび、これまで非常に困難であった化学反応経路探索を実現する新手法として誕生した GRRM 法による研究の最先端を紹介する講演会を開催することになりました。

2012年に文化功労者に選ばれました諸熊奎治先生の基調講演を中心に、現在 GRRM の先端研究を展開しておられる6名のエキスパートの先生にホットな研究例を紹介していただきます。みなさんので参加をお待ち申し上げます。



参加申込

詳細は主催者のホームページ <http://iqce.jp> をご覧ください。
連絡先電子メール mail@iqce.jp
世話人代表 大野公一(東北大学名誉教授・IQCE理事長)

日時

2014年 11月 30日(日)
13:00 ~ 17:00

会場

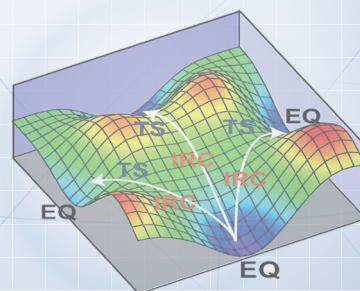
学士会館
(東京都千代田区神田錦町3-28)

主催

特定非営利活動法人量子化学探索研究所(IQCE)

協賛

日本化学会、分子科学会、日本表面科学会、
触媒学会、有機合成化学協会、近畿化学協会



IQCE HP: <http://iqce.jp/>